

調 查 票

2012 県民アンケート調査 県民生活に関する意識調査

～ 県民アンケート調査へのご協力をお願い ～

県民の皆様には、日頃から、県政の推進にご理解、ご協力をいただき心からお礼を申し上げます。

熊本県では、県政に県民の皆様のご意見を反映させていただくため、毎年、県民アンケート調査を実施しています。

この調査は、日常生活や社会・生活環境などについて、日頃、皆様を感じたり、行っていらっしゃることをお尋ねし、県の施策に活かしていくものです。

調査対象者の選定にあたりましては、県内にお住まいの20歳以上の方々の中から、1,500名を無作為に選ばせていただきました。

よりよい熊本づくりに向け、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成24年6月

熊本県知事 蒲島 郁夫

調査票へのご記入にあたって

- アンケートへの回答は、封筒のあて名の方ご本人でお願いします。
(ご本人でのご記入が困難な場合は、代筆でもかまいません。)
- 回答は、黒の鉛筆又はボールペンなどで、この調査票に直接記入してください。
- 内容がわからない質問や、回答したくない質問には、回答されなくてもかまいません。
(回答していないところがあっても、そのまま返送してください。)
- 記入が終わったら、調査票を二つ折りにして、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに 平成24年6月29日(金)までに 郵便ポストに投函してください。
- ご回答いただいた内容は、無記名のまま集計、分析し、回答者個人を特定する情報はわからない仕組みになっています。

■ お問い合わせ先

熊本県企画振興部企画課 企画政策班 担当：安倍^{あべ}、山下^{やました}

電 話 096-333-2019 (直通)

ファックス 096-382-4066

電子メール kikaku@pref.kumamoto.lg.jp

農林水産業について

問1 あなたは、地域で生産されたものを地域で消費する「地産地消」^{ちさんちしょう}に関心がありますか。また、県内でできた農林水産物（または加工品）を購入（またはレストランなどで注文）していますか。（1つだけ○）

- 1 地産池消に関心があり、なるべく県内農林水産物を購入している
- 2 地産池消に関心はあるが、県内農林水産物にはこだわらない
- 3 とくに関心がない

問2 あなたは、「農業・農村」の持つどんな機能に関心がありますか。
（あてはまるもの全てに○ ※8以外は複数選択可）

- 1 食料を供給すること
- 2 水田や畑が、大雨のときの河川の氾濫（はんらん）をおさえること
- 3 水田が、地下水を涵養（かんよう）し、河川の水量を安定させること
- 4 水田や畑が、様々な生き物の命を育むこと
- 5 農村が、心と体をリフレッシュさせたり、体験学習の場になること
- 6 農村が、歴史や文化を伝える行事、伝統芸能を継承すること
- 7 その他（ ）
- 8 とくに関心がない

問3 あなたは家を建てるときには、県産木材を使用したいと思っていますか。
（1つだけ○）

- 1 県産木材を使いたい
- 2 国産木材であれば、県産木材にはこだわらない
- 3 産地には興味がない（外国産木材でもかまわない）

全国豊かな海づくり大会について

問4 あなたは、来年秋に熊本県で開催される「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」について知っていますか。（1つだけ○）

- 1 大会の内容について、詳しく知っている
- 2 開催時期や開催場所など、少しは知っている
- 3 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 4 全く知らない

労働・雇用対策について

問5 あなたは、熊本の将来を担う若者の雇用対策、人材育成として、何が必要だと思いますか。次の【雇用対策】【人材育成】それぞれについてお答えください。

【雇用対策 (2つ以内で○ ※7以外は複数選択可)】

- 1 就職できずに高校・大学を卒業した若者への就職支援
- 2 フリーター^{※1}や失業中の若者などへの就職支援
※1 定職につかず、アルバイトなどで生活費を得ている人
- 3 ニート^{※2}、ひきこもり^{※3}など、働くのが困難な若者の自立支援
※2 仕事についておらず、通学も家事もしていない人
※3 長期間にわたり自宅や自室にこもり、社会的な活動に参加できない状態が続くこと
- 4 就職の受け皿となる県内の雇用の場の確保
- 5 地域や産業界が求める人材を育てるための職業訓練
- 6 その他 ()
- 7 わからない

【人材育成 (あてはまるもの全てに○ ※8以外は複数選択可)】

- 1 技術の高度化やIT化に対応した人材の育成
- 2 地場産業を支える熟練技能者の育成
- 3 農林水産業の担い手の育成
- 4 高齢化社会を見据えた医療・福祉人材の養成
- 5 グローバル化に対応できる人材の育成
- 6 学生・生徒などの勤労観の育成
- 7 その他 ()
- 8 わからない

問6 若者の「ものづくり」離れが進んでいると言われていたますが、あなたは、ものづくりに携わる技術者・技能者について、どんなイメージを持っていますか。
(あてはまるもの全てに○ ※9以外は複数選択可)

- 1 日本経済を支えている
- 2 社会に貢献している
- 3 やりがいがある
- 4 仕事内容が難しい
- 5 労働環境が厳しい
- 6 労働時間が長い
- 7 内容のわりに給料が安い
- 8 その他 ()
- 9 わからない

人権について

問7 熊本県では、人権が尊重される社会の実現のため、「熊本県人権教育・啓発基本計画」において、同和問題をはじめとする様々な人権問題を、県として取り組むべき人権の重要課題と位置づけています。

あなたは、次のうち、どの人権問題に関心がありますか。

(あてはまるもの全てに○ ※14以外は複数選択可)

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1 女性の人権 | 8 ハンセン病回復者等の人権 |
| 2 子どもの人権 | 9 感染症・難病等をめぐる人権 |
| 3 高齢者の人権 | 10 犯罪被害者等の人権 |
| 4 障がい者の人権 | 11 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害 |
| 5 同和問題 | 12 インターネットによる人権侵害 |
| 6 外国人の人権 | 13 その他 |
| 7 水俣病をめぐる人権 | () |
| | 14 とくにない |

ハンセン病問題について

問8 あなたは、ハンセン病が感染しにくい病気だということを知っていますか。
(1つだけ○)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問9 あなたは、ご自身のお気持ちの中に、ハンセン病患者さんや治癒された方に対する偏見や差別意識があると感じますか。 (1つだけ○)

- | | |
|--------|---------|
| 1 ある | 3 ない |
| 2 少しある | 4 わからない |

男女共同参画について

問10 あなたは、「男は仕事、女は家庭」などと、性別によって職場や家庭、地域での役割を固定しようとする考え方についてどう思いますか。 (1つだけ○)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 同感する | 4 同感しない |
| 2 どちらかといえば同感する | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば同感しない | |

問 14 あなたは、食育※の考え方や内容を理解し、日常生活の中に活かしていますか。
(1つだけ○)

※食に関する知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、地域の産物や食文化についての理解を深め、健全で豊かな食生活を送る能力を育むことをいいます。

- 1 内容を理解し、十分活かしている
- 2 内容を理解し、ある程度活かしている
- 3 内容は理解しているが、あまり活かしていない
- 4 内容は理解しているが、ほとんど活かしていない
- 5 言葉は聞いたことはあるが、内容は知らない
- 6 全く知らない

地域医療について

問 15 あなたがお住まいの地域では、医師が不足していると思いますか。
(1つだけ○)

- 1 不足していると思う
- 2 どちらかといえば、不足していると思う
- 3 どちらかといえば、不足していないと思う
- 4 不足していないと思う
- 5 わからない

問 16 あなたがお住まいの地域では、救急医療体制が整っていると思いますか。
(1つだけ○)

- 1 整っていると思う
- 2 どちらかといえば、整っていると思う
- 3 どちらかといえば、整っていないと思う
- 4 整っていないと思う
- 5 わからない

認知症について

問 17 あなたは、認知症の症状や、対応のしかたを知っていますか。
(1つだけ○)

- 1 内容を具体的に知っている
- 2 内容を少しは知っている
- 3 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
- 4 全く知らない

問 18 熊本県では、認知症対策を積極的に推進しています。あなたは、次の取組みや機関を知っていますか。（あてはまるもの全てに○ ※7以外は複数選択可）

- 1 専門的な治療を行う 「認知症疾患医療センター」
- 2 高齢者の困りごとなどいろいろと相談ができる、市町村の 「地域包括支援センター」
- 3 電話相談ができる 「認知症コールセンター」
（認知症ほっとコール 096-355-1755）
- 4 認知症に関する理解を深める 「認知症サポーター養成講座」
- 5 認知症・知的障がい・精神障がいなどによって、判断能力が十分ではない方を支援する 「成年後見制度」
- 6 日常生活に不安のある高齢者等の金銭管理の手伝い、通帳や印鑑を預かるなどの支援を行う 「地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）」
- 7 一つも知らない

臓器移植について

問 19 あなたは、臓器移植の意思表示をしていますか。（1つだけ○）

している場合

- 1 臓器提供意思表示カード等※に意思を表示している。
- 2 （社）日本臓器移植ネットワークに直接意思を登録している。

していない場合

- 3 臓器提供意思表示カード等※は持っているが、意思表示はしていない。
- 4 臓器提供意思表示カード等※は持っていない。

※裏面等に臓器移植の意思表示欄が設けられている健康保険証、運転免許証を含みます。

子育てについて

問 20 あなたは、お住まいの地域の子どもたち（高校生以下とします）が心豊かに育っていると思いますか。（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 そう思う | 4 そう思わない |
| 2 どちらかといえば、そう思う | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば、そう思わない | |

問 21 あなたは、毎月15日が「肥後っ子の日」※であることを知っていますか。
(1つだけ○)

※熊本県では、家族全員で食卓を囲んだり、お店で子育て家庭を優待するなど、県民がそれぞれの立場で子どもの育ちを支える取り組みを行う日として、毎月15日を「肥後っ子の日」(ひご=肥後)としています。

1 知っている

2 知らない

問 22 児童虐待防止法では、児童虐待を受けた子どもを発見した人は、虐待の疑いがあれば、事実かどうかわからない段階でも、市町村・県の福祉事務所や児童相談所に通報しなければならないとされています。

あなたは、このことを知っていましたか。(1つだけ○)

- 1 虐待の疑いがある場合にも、通報しなければならないことを知っていた
- 2 虐待が明らかな場合だけ、通報しなければならないと思っていた
- 3 通報しなければならないこと自体知らなかった

現在、中学生以下のお子様がいらっしゃる方にお尋ねします。

問 23 あなたは、子育てが楽しいと感じることが多いですか、辛いと感じることが多いですか。(1つだけ○)

- 1 楽しいと感じることが多い
- 2 どちらかといえば、楽しいと感じることが多い
- 3 楽しいと感じることと、辛いと感じることが、同じくらいある
- 4 辛いと感じることが多い
- 5 わからない

障がい者施策について

問 24-1 平成23年4月から「障害のある人もない人も共に生きる熊本づくり条例」が全面施行されました。この条例を知っていますか。(1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 名前だけは知っている
- 3 全く知らない

問 24-2 この条例は、①障がいを理由とした不利益な取扱いの禁止、②障がいのある人が日常生活などで受けている制限や制約をなくすよう県民が配慮すること（条例では「合理的配慮」と言っています。）を定めています。

実際に、あなたの周りで、障がいを理由とした不利益な取扱いや、合理的配慮を欠く行為が行われていると感じたことがありますか。（1つだけ○）

1 ある

2 ない

食の安全安心について

問 25-1 あなたは、現在、販売されている農林水産物（生鮮食品）や加工食品に不安を感じますか。（1つだけ○）

1 全く不安はない

4 とても不安がある

2 あまり不安はない

5 わからない

3 ある程度不安がある

問 25-1 で「3」または「4」と答えた方にお尋ねします

問 25-2 農林水産物（生鮮食品）を購入するとき、どのような点に不安を感じますか。（2つ以内に○）

1 残留農薬

2 生産（栽培）方法がわからないこと

3 生産地・原産地等の表示が正しいかどうか

4 遺伝子の組換え

5 産物に付着している細菌、ウイルスなど

6 その他（ ）

問 25-1 で「3」または「4」と答えた方にお尋ねします

問 25-3 加工食品を購入するとき、どのような点に不安を感じますか。（2つ以内に○）

1 食品添加物の安全性

2 食品表示が正しいかどうか

3 生産地・原産地がわからないこと

4 遺伝子の組換え

5 食物アレルギー

6 その他（ ）

問 26 あなたは、県内産の食品は、輸入食品や他県産の食品に比べて安全だと思いますか。（1つだけ○）

- 1 輸入食品や他県産の食品よりも安全だと思う
- 2 輸入食品より安全だが、他県産の食品とは同じくらいだと思う
- 3 他県産の食品より安全だが、輸入食品とは同じくらいだと思う
- 4 輸入食品や他県産の食品のほうが安全だと思う
- 5 どれも同じくらいだと思う
- 6 その他（ ）
- 7 わからない

熊本県の治安について

問 27 あなたは、熊本県の治安について、どう感じていますか。（1つだけ○）

- 1 安心
- 2 どちらかといえば安心
- 3 どちらでもない
- 4 どちらかといえば不安
- 5 不安

防災について

問 28 あなたは、お住まいの地域の中で、市町村が定めている災害時の避難場所がどこにあるか知っていますか。（1つだけ○）

- 1 知っている
- 2 知らない

問 29 あなたは、ご自身やご家族を災害から守るために、何をしていますか。（あてはまるもの全てに○ ※8以外は複数選択可）

- 1 住宅の耐震化
- 2 家具等の固定
- 3 非常時のための水・食料等の備蓄
- 4 地域の危険箇所の確認
- 5 自主防災組織などが行う避難訓練への参加
- 6 県・市町村等のホームページやメールでの気象情報などの収集
- 7 その他（ ）
- 8 何もしていない

熊本県の文化について

問30 熊本県には、「永青文庫（細川コレクション）」をはじめとする「加藤・細川400年の歴史、文化」があります。あなたは、それを知っていますか。（1つだけ〇）

- 1 知っている 2 知らない

問31 県では、歴史・文化の活用策として、県内外へのPRや観光等への活用、学校での郷土史教育の充実、歴史講座の開設などに取り組んでいます。あなたは、このことについてどう思いますか。（1つだけ〇）

- 1 現在の取組みに加え、さらに新たな取組みを行うべき
2 現在の取組みを進めることで十分
3 現在の取組みではなく、他の取組みに力を入れるべき
4 関心がない
- ※1、3の方は、よろしければ考えられる取組みをお書きください。
()

熊本県の景観について

問32 あなたは、熊本県の景観[※]について、どう感じていますか。（1つだけ〇）

※ 景観には、自然や農山漁村、田園の景観、歴史的街並み、都市の町並みなど様々なものがありますが、これらを含めた県全体の景観をいいます。

- 1 美しいと思う 4 どちらかといえば、美しくないと思う
2 どちらかといえば美しいと思う 5 美しくないと思う
3 どちらでもない（ふつう）

環境について

問33 あなたは、地球温暖化防止のために、何をしていますか。（あてはまるもの全てに〇 ※8以外は複数選択可）

- 1 ノーマイクー通勤・エコドライブ 6 地産地消
2 マイバッグの利用（レジ袋の削減） 7 その他
3 省エネ家電、製品の購入 ()
4 テレビを見る時間を減らす 8 何もしていない
5 冷暖房の設定温度の調整
(夏28度、冬20度目安)

問 34 あなたは、生物多様性という言葉の意味を知っていますか。
(1つだけ○)

- 1 言葉の意味を知っている
- 2 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
- 3 言葉を聞いたことがない

交通渋滞について

問 35 あなたは、通勤、通学、仕事、買い物、行楽などのとき、熊本都市圏（熊本市を中心とした都市圏）の道路が渋滞していると感じますか。 (1つだけ○)

- | | |
|-----------|---------|
| 1 いつも感じる | 4 感じない |
| 2 時々感じる | 5 わからない |
| 3 あまり感じない | |

道州制について

問 36-1 道州制[※]について知っていますか。あなたの考えに近いものを選んでください。
(1つだけ○)

※現在の都道府県制を見直し、全国を10前後のブロック（「道」「州」など）に再編し、地方分権や国・地方を通じた効率的な行政システムを構築しようというものです。

- 1 よく知っている。
- 2 都道府県が再編されるくらいのイメージは知っている。
- 3 全く（ほとんど）知らない。

問 36-2 道州制に関する県民の方々へのアンケート調査（平成22年3月実施）では、九州の中で「州都」にふさわしい場所として、熊本市を選んだ方が最も多いという結果でした。あなたは、熊本市が「州都」になることを、どのように思いますか。
(1つだけ○)

- 1 州都になってほしい
- 2 州都になるべきではない
- 3 どちらでもよい
- 4 「州都」についてよく知らないので、わからない

問 36-3 州都に期待することは何ですか。（2つ以内に○）

- 1 都市機能が高まり、便利になると思う
- 2 行政機関などが集まり、経済活性化や新たな雇用が期待できる
- 3 州都の周辺部も発展し、県全体の発展につながると思う
- 4 「州都」となることで何か良いことがあるような気がする
- 5 期待することは無い
- 6 わからない
- 7 その他（ ）

広報について

問 37 熊本県では、広報誌「県からのたより」、県政テレビ番組、週刊メールマガジンなど、いろいろな媒体で県の取り組みをお知らせしています。あなたは、県政に関するどんな情報が知りたいですか。（3つ以内に○）

- | | |
|-----------------|------------|
| 1 農林水産業 | 7 保健・医療・福祉 |
| 2 商工業、労働・雇用施策 | 8 教育、子育て |
| 3 観光、特産品 | 9 生活の安全安心 |
| 4 地域づくり、文化 | 10 その他（ ） |
| 5 環境、エネルギー | 11 とくにない |
| 6 道路、河川など社会資本整備 | |

暮らし全般について

問 38 熊本県では、県民一人ひとりが幸せを実感し、住み慣れた地域で夢を持ち誇りに満ちた暮らしが送れる熊本の実現をめざしています。

現在、あなたは幸せだと感じていますか。（1つだけ○）

- | | |
|-----------|------------------|
| 1 感じている | 4 どちらかといえば感じていない |
| 2 まあ感じている | 5 感じていない |
| 3 どちらでもない | |

県政に対するご意見

県政全般について、ご意見、ご提案がありましたらお書きください。

基本項目

最後に、あなたご自身のことについてお尋ねします。

- 1 あなたの性別はどちらですか。
 1 男性 2 女性

- 2 あなたの年代は次のどれですか。
 1 20～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳
 4 50～59歳 5 60～69歳 6 70歳以上

- 3 あなたは、熊本県に通算何年くらいお住まいですか。次のうちあてはまるものに○をつけてください。
 1 1年未満 2 1年～ 3年未満 3 3年～ 5年未満
 4 5年～10年未満 5 10年～15年未満 6 15年～20年未満
 7 20年～30年未満 8 30年以上

- 4 あなたのお住まいはどちらですか。あてはまる市町村の番号に○をつけてください。

熊本	1 熊本市	阿蘇	16 阿蘇市	芦北	30 水俣市
宇城	2 宇土市		17 南小国町		31 芦北町
	3 宇城市		18 小国町		32 津奈木町
	4 美里町		19 産山村		球磨
玉名	5 荒尾市	20 高森町	34 錦町		
	6 玉名市	21 南阿蘇村	35 あさぎり町		
	7 玉東町	22 西原村	36 多良木町		
	8 和水町	上益城	23 御船町	37 湯前町	
	9 南関町		24 嘉島町	38 水上村	
	10 長洲町		25 益城町	39 相良村	
鹿本	11 山鹿市		26 甲佐町	40 五木村	
		27 山都町	41 山江村		
菊池	12 菊池市	八代	28 八代市	天草	43 天草市
	13 合志市		29 氷川町		44 上天草市
	14 大津町				45 苓北町
	15 菊陽町				

御協力ありがとうございました。